

社日小チャレンジ!!

社日小 学校だより
2・3月号
2022.3.16
文責 曾田 淳史

巣立つ52名。ふるさと社日の誇りを胸に、輝く未来へ向かって羽ばたけ!

最後までコロナ禍への対応に追われながら年度末を迎える格好になりましたが、ここまでなんとかたどり着くことができたことを嬉しく思っています。18日は卒業式。残念ながら、今回も卒業生と5年生のみの参加ですが、卒業生は、きっと立派な姿を見せてくれると信じています。6年生はここまでしっかりリーダーとしての役割を果たしてくれました。次のステージである中学校で、さらに大きくたくましく成長することでしょう。我々教職員も、心を込めて温かく送りたいと思っています。

また、その背中を追いかけてきた在校生も、それぞれが大きく成長しました。残り少ない日々を大切に過ごし、1年をしっかりと締めくくってほしいと思います。すべての人たちのこれからが、明るく希望に満ちたものになることを心から祈っています。



なわとび集会 2/17 (木)

冬季の体力づくりで、毎年チャレンジしているのがなわとびです。縄一本と場所さえあれば誰でも気軽にできる運動ですから、大人にとってもいい運動ですね。伸び盛りの子どもたちは、練習すればするほど技術が向上し、6年生では三重跳びも軽々できてしまう子がいるほどです。

コロナ禍なので若干プログラムを変更し、前半は学年ごとの個人種目に全員が挑戦、後半は個人・チームで得意技を披露するという形で行いました。まさに学校全体でめざしている「チャレンジ」にうってつけの活動です。他人ではなく、昨日までの「自分に挑戦」する気持ちでがんばりました。

また、今年度も少なかった「全校集会」が、このような形でできたことも大きな収穫でした。何よりも、チャレンジしている子どもたちの表情、記録更新に向けてがんばる姿が、たまらなく素敵でした。

今後も、様々なことに挑戦してほしいと心から思いました。



1年生(左)と6年生の最高技…成長が目まぐるしく!

一日入学 2/22 (火)

感染拡大の影響で、一度延期させていただき、この日の開催となりました。単に新一年生と保護者のみなさんを迎えるだけでなく、小学校生活を気持ちよくスタートしてもらえよう、それぞれの担当で工夫して準備してきました。特に1年生は、「かわいい先輩」を温かく迎え入れようと、学校紹介、ゲーム、プレゼント渡しなどをして迎えました。みんなが笑顔でした。おかげで、新入生たちもリラックスできたようです。

- ・つぎの1年生がしゃ日小学校にきました。しん1年生をよろこばせるためにじゅんぴをしてきました。わたしは、もうじゅうがりのせつめいをしました。みんなのしんでくれていたようでとてもうれしかったです。2年生になったら、しん1年生となかよくして、いろいろなことをおしえてあげたいです。
- ・わたしはプレゼントがかりだったので、かみねんどでつくったペーパーホルダーをわたしました。こわれないかしんぱいだったけど、ちゃんとわたせてよかったです。よろこんでくれるといいな。2年生になったらなかよくしたいです。



写真を見せながらの学校紹介!

四月行事予定

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| 3 (日) 社日桜まつり、健康ウォーク | 19 (火) 全国学力・学習状況調査 (6年) |
| 8 (金) 着任式・始業式 | 22 (金) 授業公開日 PTA総会、学級懇談 |
| 9 (土) 入学式 (6年のみ参加) | 25 (月) 家庭訪問 午前中授業 |
| 11 (月) 振替休業日 | (~5/6: 別途文書配布) |
| 12 (火) 地区児童会 集団下校 | 28 (木) 1年生を迎える会 |
| 13 (水) 2~6年給食開始 | 市教研部会 (午前中授業) |
| 15 (金) 交通安全教室 (1・2年) | 29 (金) 昭和の日 |
| 18 (月) 1年給食開始 | |

※コロナウイルスの感染状況により、変更・中止になることもあります。



6年生を送る会 2/25 (金)

在校生が6年生に感謝の気持ちを伝える会。5年生はこの日まで、係を分担してそれぞれに計画を立て、1~4年生に呼びかけながら、6年生に思いを届けようとして準備してきました。5年生のやる気に引っ張られて、それぞれの学年も本気で準備を進め、ついに当日を迎えました。

迎えた本番。5年生はそれぞれの役目を果たしながら、見事に会を成功させました。それを目にした6年生は、嬉しさとともに、安心してバトンタッチできると思ったことでしょう。また、どの学年もとても心のこもった発表をして、感謝の気持ちを届けようとしていました。

当日おいでいただいた保護者の方には、その温かな心の交流を感じていただいたことと思います。ありがとうございました。

それぞれの学年の感想をいくつか紹介します。



大うけした6年生高年齢?!のキレッキレダンス!

< 1~4年生の感想から >

- 【1年】 ・1年生はひょっこりひょうたんじまをしました。ダンスはとてドキドキしたけど、6年生さんによるこんでもらえてうれしかったです。6年生さんには、中学校にいてもがんばってほしいです。ほかの学年の人たちがやってるのを見てかどうしました。わたしが6年生になったら、1年生たちをたすけたいです。 ・6年生がいなくなったらさみしいけど、がんばります。
- 【2年】 ・どの学年も、おくる会のためにいろいろじゅんぴをしていてすごかったです。みんなとのチームワークもだいにできてうれしかったです。 ・みんなもがんばっているなあと思って、ぼくもがんばりました。 ・はっぴょうしていたら、だんだん楽しくなってきて、自分が言うところを大きな声で言えてうれしかったです。6年生さんがよろこんでくれて、やってよかったなあと思いました。
- 【3年】 ・歌や手紙で感しゃの気持ちを6年生に伝えられてよかったです。 ・ほかの学年も、感しゃの気持ちがあつてよかったし、がんばってすごいいいと思いました。 ・5年生が流したスライドショーを見て、目がうるうるしてきました。6年生も泣いている人がいたので感動してくれたんだなあとうれしい気持ちになりました。 ・リーダーとしてがんばってた5年生。会を開いてくれたのも5年生。がんばったね!
- 【4年】 ・5年生のじゅんぴや行動のおかげで全校が変わってきて、みんながいい発表ができたと思います。6年生さんのおどりがうまくてビックリしました。 ・5年生の行動を見るとむずかしそうでしたが、来年は今の5年生をさらに上回るようにがんばろうと思います。 ・いつもの5年生より6年生に近づいてとてもかっこよかったです。来年は、私たちが今の5年生のようにかっこいいすがたを見せたいです。

< 5年生の振り返りから >

- ・私の中では100点中100点でした。一生けんめい準備してきたので、終わってしまうと少しさみしい気持ちにもなりましたが、6年生が喜んでくれた顔を見てよかったなあと思いました。 ・やっているうちに自信が出てきて、きんちょう感なんかふっ飛びました。達成感があつてよかったです。 ・やっぱり、このチーム(5年)で作った会は最高にステキな会になるんだと思いました。 ・ついにやりとげました。何か月も何か月も練習してきたかいがあつたなあと思います。 ・6年生が最後笑顔だったからよかったです。あともう少しの5年生の時間を大切にしたいです。 ・終わった時はみんな笑顔だったので、みんな自分の力を出し切ったんだなあと思いました。 ・今の6年生もこうやって強くなっていくから、そのことをわすれずに1~5年生を引っぱり、教えてあげられるようなカッコイイ6年生になりたいです。 ・この経験を来年の運動会につなげたいです。

< 6年生の感想から >

- ・1~5年生が私たちのために、前々から準備してくれていたことにすごくありがたみを感じた。去年私もやったからよく分かる。5年生はやるべきことをやっていい会を開けたのはすごいと思う。もう何も心配はいらず、たよりになる6年生になってくれると、私は思っている。 ・いろんなクラスが一人一人心をこめて発表していて感動しました。5年生が一生けん命みんなで協力していてすごいいいと思いました。チームワークのよさを感じました。心に残る思い出となりました。 ・会を開いてくれてありがとうございました。思い出のスライドショーよかったです。この思い出は一生忘れません。 ・みんながしてくれたこと(出し物など)を忘れずに中学校でもがんばりたいし、すごくいい思い出になりました。中学校でつらくなったときとかに、このことを思い出したいです。 ・下学年から伝えられた思いをむねに、中学校でも明るく元気ががんばりたいです。 ・この会で中学校でもがんばろうと思えました。ありがとう!

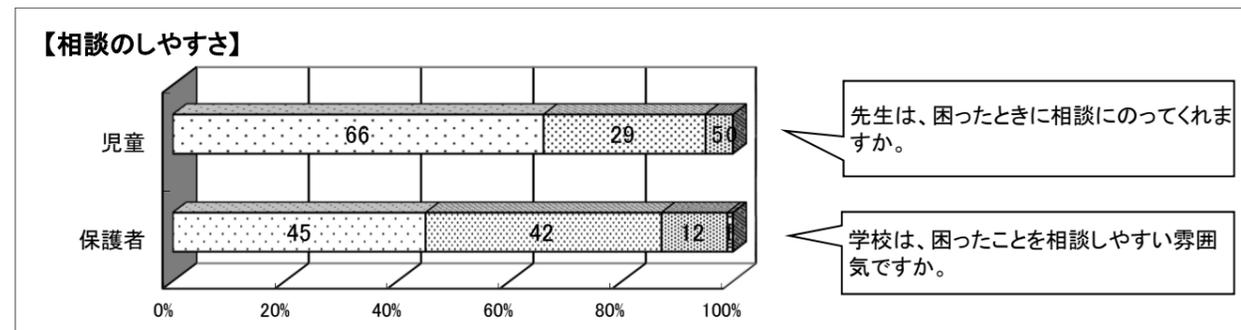
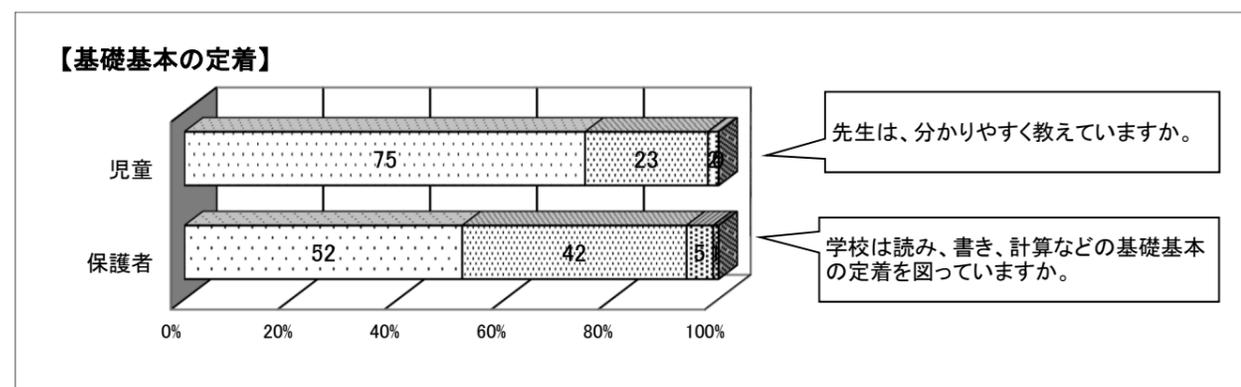
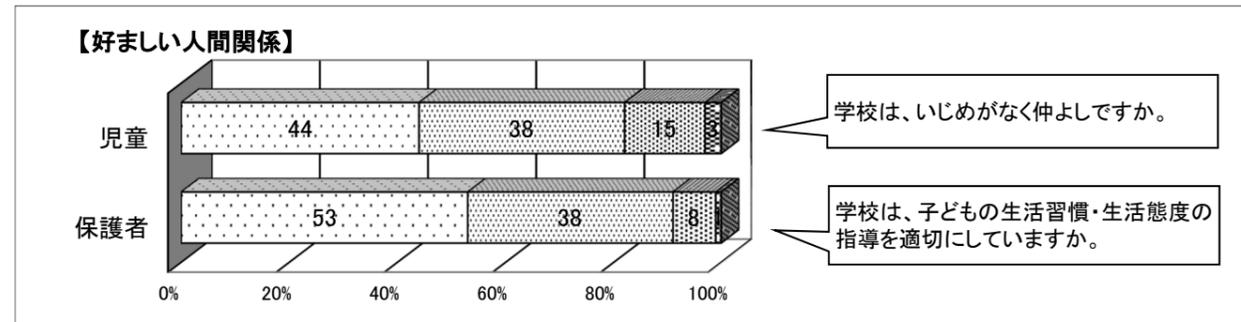
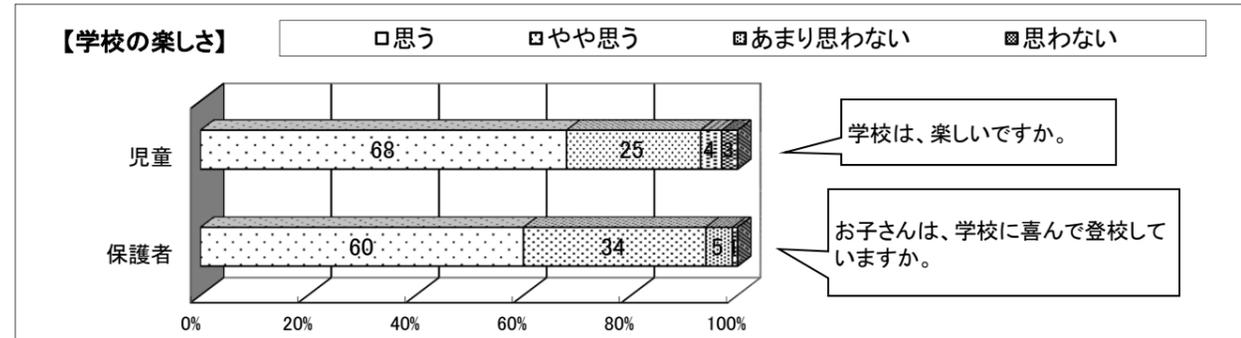
5年生はリーダーとしての役割を存分に果たしました。それを下級生はちゃんと見ていて、憧れのまなざしを送っています。また6年生は、5年生を中心とした在校生のチームワークを称えるとともに、もう大丈夫と安心してくれたようです。毎年、本校の誇りと伝統は、このようにして引き継がれていきます。きっと来年度以降も、子どもたちはさらによい社日小をめざしてがんばってくれると信じています。全校のみんなが温かい心のプレゼントを贈り合う、本当にすてきな会となったことを嬉しく思います。

1年間大変お世話になりました。心よりお礼申し上げます。来年度も子どもたちのさらなる成長を願い、「社日ファミリー(児童・保護者・地域・教職員)」の絆をさらに強く結んで子どもたちを支え、よりよく育てていきたいと思っております。変わらぬご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

※裏面に「学校評価のまとめ」を載せています。

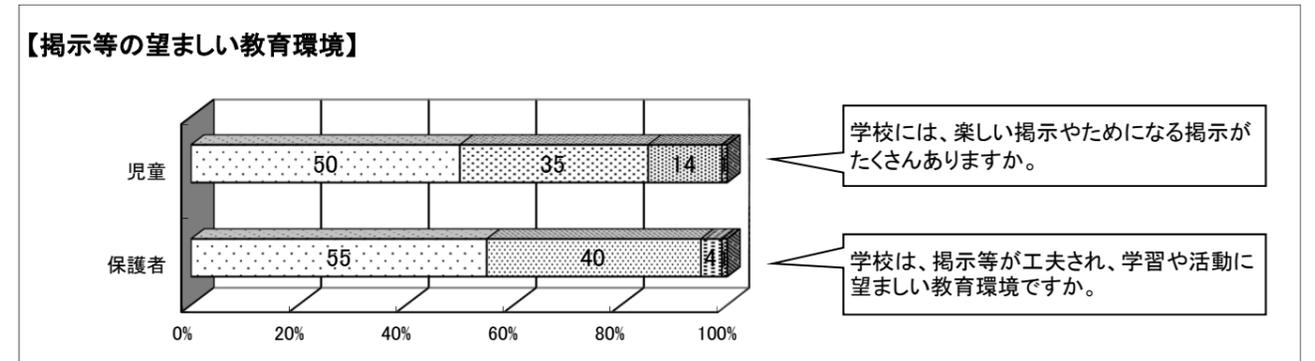
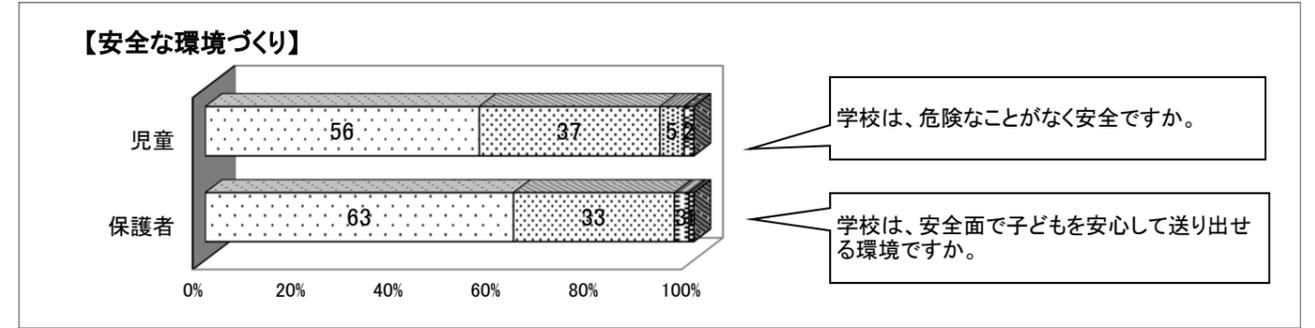
学校評価より

お忙しい中、学校評価にご協力いただきありがとうございました。項目ごとの振り返りです。来年度、子どもたちのために、さらにみなさんと力を合わせてがんばっていくための貴重な資料と考えています。(数値は%)



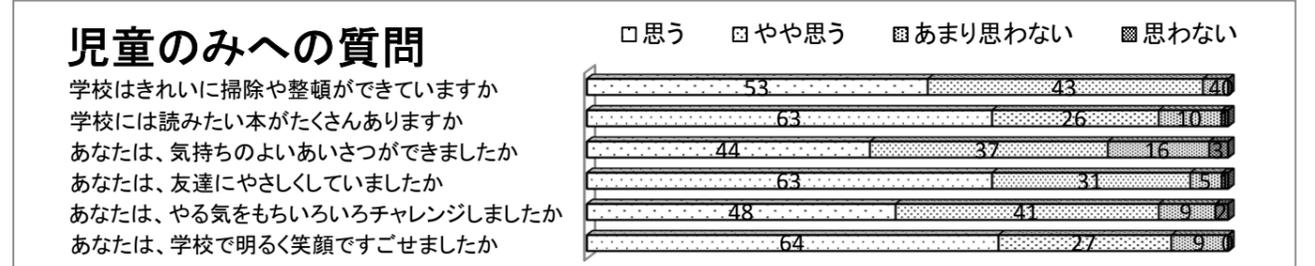
まず、毎年100%をめざすのは「学校が楽しい」の数値です。児童の肯定的評価の数値がさらに上がるよう、今後もよりよい人間関係づくりに努め、誰もが安心して過ごせる学校づくり、人を大切にする子どもの育成に力を入れていきます。授業では、まずは基礎基本の定着。そして発展的な学習へとつなげていけるよう、今後も一人一人に寄り添った丁寧な指導をめざしていきます。

今年度も、コロナ禍で保護者のみなさんと接する機会が限られてしまい残念でした。来年度以降、みなさんと何でもお話ができるような関係づくりをめざしたいと思います。そのためにも、お子さんの話題を中心に、日ごろからコミュニケーションをとっていきようとし、学校と家庭で子どもたちの背中を押すイメージで、ともに手を携え子どもたちを支えていきたいと考えます。どうかよろしくお願いいたします。

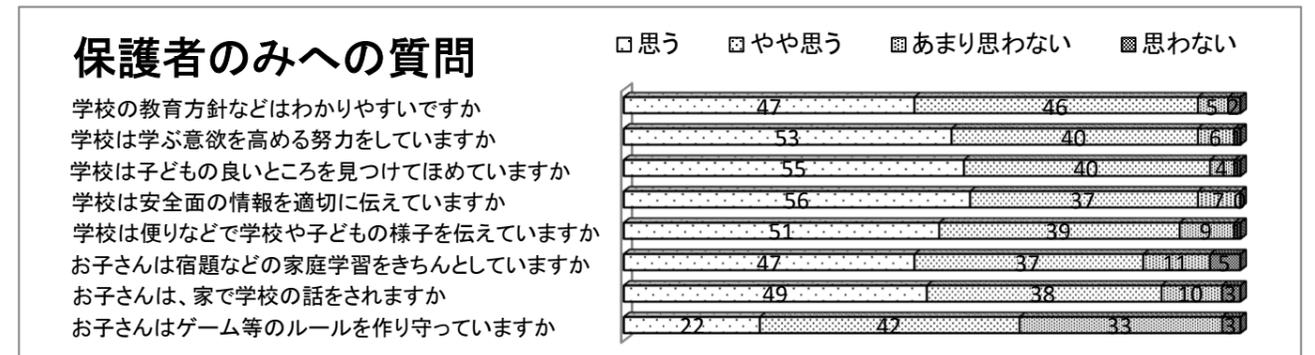


「安心・安全な学校」は大変重要なポイントです。子どもたちが穏やかな気持ちで学習等に取り組めるよう、今後も工夫を重ねていきたいと思えます。

ここまでほぼ同じ内容の質問について、児童と保護者の回答を比較してきました。これらの成果と課題をみなさんと共有し、子どもたちのためにできることについて、今後も一緒に考えていきたいと考えています。



下4つは子どもたちの自己評価ですが、あいさつ、友達関係、意欲や態度について概ね高い評価をしています。学校評価委員さんとの会では、残念ながらあいさつや言葉遣いなどについて、まだまだという声を聞きます。学校でも繰り返し指導を続けますが、まず我々大人が手本を見せることも大切。ご家庭でも、機会をとらえて話題にいただき、地域ぐるみで取り組んでいけたらと考えています。よろしくお願いいたします。



どの項目も概ね高評価をいただき嬉しく思いました。今後も継続してよりよい学校づくりに励んでいきます。極端に数値が低いのが「ゲーム等」について、つまりメディア接触の課題です。今年度も「スマホ安全教室」を複数回実施し、保護者のみなさんにも参加を呼びかけるなど、学校でも繰り返し指導を続けてきました。まさに学校と家庭の双方で、子どもたちを守るための方策を考え、本気で実践していくことが肝要だと思えます。すべては子どもたちのよりよい成長のため…。これから連携して取り組んでいきたいものです。